

令和5年4月1日～令和6年3月31日

■事業結果

開館日数	308 日	展覧会	14 件	134 日	26,668 人
来館者総数	46,332 人	ワークショップ・講座	12 件	19 日	360 人
(前年度 28,930 人)		貸しギャラリー	15 件	122 日	10,933 人
		その他利用			8,371 人

■事業内訳

展覧会	令和5年度予定		実施状況（予定は除く）		
	件数	日数	件数	日数	人数
企画展	6 件	78 日	6 件	82 日	9,025 人
共催展	8 件	52 日	8 件	52 日	17,643 人
その他事業	0 件	0 日	0 件	0 日	0 人
計	14 件	130 日	14 件	134 日	26,668 人

ワークショップ講座	令和5年度予定		実施状況		
	件数	日数	件数	日数	人数
ワークショップ	4 件	6 日	5 件	7 日	60 人
アートさんぽ	0 件	0 日	0 件	0 日	0 人
鑑賞講座	0 件	0 日	0 件	0 日	0 人
実技講座	2 件	4 日	2 件	4 日	132 人
企画展関連	5 件	8 日	5 件	8 日	168 人
計	11 件	18 日	12 件	19 日	360 人

貸しギャラリー	貸出日数		実績日数
	貸出日数	実績日数	
展示室A	58 日	54 日	
展示室B	52 日	36 日	
スタジオ	46 日	32 日	
計	156 日	122 日	

月別 利用 件数	5 月	3 件
	7 月	1 件
	9 月	2 件
	10 月	5 件
	12 月	3 件
	3 月	1 件
	15 件	

月別 入場 者数	5 月	760 人
	7 月	58 人
	9 月	1,066 人
	10 月	2,778 人
	12 月	4,105 人
	3 月	2,166 人
	10,933 人	

■展覧会内訳

事業名	開催日数	会期	来館者数
企画展			
1 広場とつながる彫刻展	12 日	4月29日 ～ 5月12日	3,142 人
2 アートのツール・マテリアル展	16 日	7月29日 ～ 8月16日	735 人
3 人とデザインのはなし「性質の彫刻」展 by BRANCH	12 日	8月20日 ～ 9月2日	326 人
4 盆栽 BONSAI-川口の盆栽と安行の四百年-	21 日	11月3日 ～ 11月26日	1,369 人
5 アートな年賀状展2024	7 日	1月7日 ～ 1月14日	1,197 人
6 アトリアで、春	14 日	3月9日 ～ 3月24日	2,256 人
	68 日		9,025 人
共催展・連携事業			
1 第18回 川口市美術家協会選抜展	11 日	6月21日 ～ 7月2日	1,121 人
2 川口市小・中・高校硬筆展覧会	5 日	7月5日 ～ 7月9日	6,576 人
3 令和5年度(第31回)水道ポスターコンクール展示会	5 日	9月6日 ～ 9月10日	242 人
4 川口市特別支援学級合同作品展	5 日	12月6日 ～ 12月10日	2,015 人
5 川口の美術家たちのアートな毎日	5 日	1月17日 ～ 1月21日	528 人
6 中学生のART CLUB作品展	8 日	1月27日 ～ 2月4日	1,148 人
7 川口市小・中・高校生書きぞめ展覧会	5 日	2月8日 ～ 2月12日	5,126 人
8 川口の図工美術まなび展	8 日	2月17日 ～ 2月25日	887 人
	52 日		17,643 人
合計	120 日		26,668 人

アートギャラリー 令和5年度年間スケジュール(当初と現在の比較)

令和5年度(当初計画)

	月	火	水	木	金	土	日
						1	2
4月	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
5月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31	1	2	3	4
6月	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	1	2
7月	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31	1	2	3	4	5	6
8月	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	29	31	1	2	3
9月	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	1
10月	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31	1	2	3	4	5
11月	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	1	2	3
12月	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
1月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31	1	2	3	4
2月	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	1	2	3
3月	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

展示室A・B	スタジオ
施設整備期間	
企画講座準備	
第1回 企画講座	
貸館	
企画講座準備	
第2回 企画講座	
第18回 川口市美術家協会選抜展	
硬筆展覧会	
貸館	
第3回 企画講座(子どものためのワークショップ)	
第4回 企画講座	水道ポスターコンクール展
貸館	
小学生図画コンクール	
第1回 企画展覧会 (アトリア・田中邸合同) 旧田中家住宅100周年記念	
特別支援学級合同作品展	
生き物絵画展	貸館
第5回 企画講座(子どものためのワークショップ)	
年末年始休館	
新春イベント 日本の正月と遊び	
川口の美術家たちのアートな毎日	
中学生のART CLUB展	
書きぞめ展覧会	
川口の図工美術まなび展	
第2回 企画展覧会(アトリア・田中邸合同) 旧田中家住宅100周年記念	
施設整備期間	

	企画展(寄贈展含む)
	共催展
	ワークショップ・講座
	貸しギャラリー
	施設整備等

令和5年度(2月29日現在)

	月	火	水	木	金	土	日
						1	2
4月	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
5月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31	1	2	3	4
6月	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	1	2
7月	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31	1	2	3	4	5	6
8月	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	29	31	1	2	3
9月	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	1
10月	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31	1	2	3	4	5
11月	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	1	2	3
12月	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
1月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31	1	2	3	4
2月	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	1	2	3
3月	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

展示室A・B	スタジオ
施設整備期間	
講座控室・準備室	第1回 企画講座「みんなで大きな絵を描こう」 4/22(1日間) 成果物展示4/22-27(5日間)
	第1回 企画展覧会「広場とつながる彫刻展」 4/29-5/12(12日間) 第2回企画講座「ピカピカメダルを作ろう」4/30.5/6(2日間)
	第3回企画講座「キャンバスにアクリル画を描く」5/19.5/20(2日間)
貸館	
貸館	貸館
企画講座準備	
職員研修会「アトリアの歴史を知る」 (サポートスタッフも参加)6/10	
第4回 企画講座「手で触れてみる世界」6/17(1日間)	
第18回 川口市美術家協会選抜展 6/21〜7/2(11日間)	
硬筆展覧会 7/5〜9(5日間)	
貸館	
講座準備	
第2回 企画展覧会「アートのツールマテリアル展」 7/29〜8/16(16日間)	第5回 企画講座「コラージュで作る森の動物王国」 7/30.8/3.8/10(3日間) 関連・成果展示7/29〜8/16(16日間)
第3回 企画展覧会「人とデザインのはなしー彫刻の性質展ーby BRANCH」8/20〜9/2(12日間) 第6回 企画講座「人とデザインのはなし」 9/2(1日間)	
企画講座準備	水道ポスターコンクール 9/6〜10(5日間)
第8回企画講座「写真歴史家に学ぶ！アート作品と撮影のコツ」9/17	第7回企画講座「日本の伝統工芸と染色」 9/16.9/23(2日間)
講座準備・控室	
貸館	
小学生図画コンクール	
企画展覧会準備	
第4回 企画展覧会(アトリア・田中邸合同) 市制施行90周年・旧田中家住宅100周年記念 「盆栽ーBONSAI 川口の盆栽と安行の四百年」 11/3〜26(21日間) 関連イベント「川口の盆栽を語り合う」11/4(1日間) 第8回企画講座「苔玉盆栽を作ろう」11/14(1日間)	
貸館	
特別支援学級合同作品展 12/6〜10(5日間)	
生き物絵画展	貸館
第9回 企画講座「透明水彩で木々を描く」12/21.22(2日間)	
年末年始休館	
第5回 企画展覧会 「アートな年賀状」 1/7〜14(7日間) 第10回企画講座「辰の冒険すごろく」	
川口の美術家たちのアートな毎日1/17〜21(5日間)	
中学生のART CLUB展 1/27〜2/4(8日間)	
書きぞめ展覧会 2/8〜12(5日間)	
川口の図工美術まなび展 2/17〜25(8日間)	
企画展覧会準備	
第6回 企画展覧会(アトリア・田中邸合同) 「アトリアで、春」3/9〜24(14日間) 関連イベント 初午太鼓3/10(1日間) 第11回企画講座 鑑賞講座3/16.17.20(3日間)	
貸館	

〈当初計画からの主な変更点〉

※1 企画講座7回程度 → 企画講座・展覧会関連イベント含み 13回

※2 企画展覧会3回程度 → 6回

※3 3/26-31 施設整備期間 → 貸館

■概要

事業名

広場とつながる彫刻展

会期

4月29日(土) ～ 5月12日(金) (8日間)

開館時間

10:00 ～ 18:00

観覧料

無料

来館者数

3,124人 (目標 1,000人)
内訳) 高校生以下 828人
18～40歳 1,430人
41～60歳 752人
61歳以上 114人

出品作品

川口市出身の作家 太田隆幸氏の彫刻作品 20点

広場とつながる彫刻展



ホームデザイン・空間の展示として「広場とつながる彫刻展 太田隆幸」を開催します。普段アートや美術館になじみのない方々でも、気軽に作品に触れて楽しむことができるスペースを創出します。作品はポップな彫刻作品を内外の広場から選んで世の間の広場にちがなつた展示をしています。広場からつながる一つの空間としてぜひご鑑賞をお楽しみください。



■目的、ねらい、効果・課題等

目的

ふだんアートや美術館にあまり馴染みのない方々が、気軽にアート作品に触れて楽しむことができる展覧会を開催する。

ねらい

- ①鉄でできた作品の一部に触れるようにし、アートに親しんでもらう場を提供する
- ②デッキにも作品を展示し、デッキ側の出入口を開放することで、アトリア前の公園やアリオへ往来する方々をアトリアの展示へ呼び込む。

効果など

- ・アトリアの出入り口がわかりづらいという声が多く、デッキ側のから出入り口から展覧会場へ入れるように設定した。さらにウッドデッキに作品を設置することで、晴れた日には多くの来場者を呼び込むことができた。
- ・作品の幾何学模様をマグネットの仕掛けで貼り付けることで、多くの子どもが直接作品に触れて、模様を変えながら楽しんで鑑賞する機会となった。
- ・新型コロナウイルスによってもものに触れることを敬遠する傾向にある中、アートに触れて楽しめる場を共有できたことはアトリアの来場者だけでなく、往来する人々の心身の健康改善にも寄与する機会となった。
- ・関連ワークショップ4/30,5/6「きらきらめだる」「ゆれるこいのぼり」



■概要

事業名

アートのツール・マテリアル展

会期

7月29日(土) ～ 8月16日(水) (16日間)

開館時間

10:00 ～ 18:00

観覧料

無料

来館者数

735人	(目標 1,000人)	
内訳)	高校生以下	237人
	18～40歳	318人
	41～60歳	108人
	61歳以上	72人



出品作品

日本画、水彩、油画、彫刻、陶芸、版画の作品と、それぞれの作家が愛用している道具と素材(技法)を紹介する。

■目的、ねらい、効果・課題等

目的

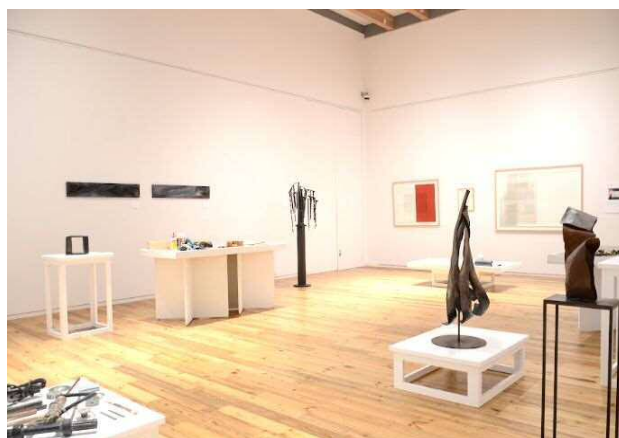
作品はどのような素材で作られているのか、各作家の制作方法の中にある素材への思考や法則、遊戯性を読み取り、鑑賞者に創作意欲を与えられる展覧会を目指す。

ねらい

- ①素材や道具、作家の制作意図を知ること、作品をより身近に感じてもらえる機会を提供する
- ②道具や素材を展示することで、作品を「創作物」という視点で興味を持ってもらえるよう、鑑賞とは異なるアプローチを試みる

効果など

- ・作家が普段使用する道具と素材(技法)を知ること、作品の奥深さを探究できる展覧会であった。美術大学の学生の来館者など、じっくり時間をかけて鑑賞している姿があった。
- ・展示道具などが一部「のみ」「グラインダー」などで、先が鋭利なものがあり、会期途中で固定をして対策した。
- ・アトリア外観から展示室内へ誘因する工夫が足りなかったため、以後は外看板などを強調させて告知をする。
- ・一部の作品キャプションに誤植があった。作成の段階で複数人で確認し誤りが無いように徹底する。



■概要

事業名

人とデザインのはなし「性質の彫刻」展 by BRANCH

会期

8月20日(日) ～ 9月2日(土) (12日間)

開館時間

10:00 ～ 18:00

観覧料

無料

来館者数

326人	(目標 500人)
内訳)	
高校生以下	86人
18～40歳	159人
41～60歳	61人
61歳以上	20人



「人とデザインのはなし」 講師：長崎綱雄（プロダクトデザイナー）
2023年8月2日(土)13:30～15:30 特別展示：8月20日(日)～9月2日(土)16:00まで
第一回 開演 第二回 ワークショップ 第三回 展示のまとめ
会場：川口市立アートギャラリー・アートシア



出品作品

川口市出身のプロダクトデザイナー長崎綱雄さんが主宰するクリエイティブユニットBRANCHの、「性質の彫刻」シリーズ作品 合計30点。ホースやスポンジ、シャープペンなど普段使ったり目にしたりする製品や道具を、目的や役割ではなく性質を抽出した作品群。

■目的、ねらい、効果・課題等

目的

- ①身近にある道具などの持つ性質に着目し、新たなものの見方を提供する機会を提供する
- ②地域ゆかりの作家の顕彰

ねらい

- ①ものに向ける視点や価値観が変わることで、人や社会や環境に対しての見方も変わる体験となるような展示を目指した。
- ②長崎さんによる講演とワークショップを通じて、作家の意図をより理解できる機会を提供する。

効果など

- ・デザインの分野で活躍する地域ゆかりの作家を紹介する良い機会となった。
- ・身近な製品・道具を使った作品で、すぐには理解できない部分も多かったと思うが、じっくり鑑賞している来館者も多く、満足度の高い展示となった。
- ・最終日のワークショップには、美術大学を目指す高校生とその保護者の参加もあり、意義のある学びの場を提供できた。
- ・作家のユニットには多摩美術大学の学生によって構成されており、若い美術家志望の人にアトリアを知ってもらえる機会となった。
- ・夏の暑い時期の開催ということもあり、目標の観覧者数には届かなかった。主には若い層に関心を持ってもらえるような展覧会だったと思うので、SNS等の広報手段の充実に努めていきたい。



■概要

事業名

川口市制施行90周年・旧田中家住宅100年記念展覧会「盆栽 BONSAI-川口の盆栽と安行の四百年-」

会期

11月3日(金) ～ 11月26日(日) (21日間)

開館時間

10:00 ～ 18:00

観覧料

500円(旧田中家住宅と共通)

来館者数

1,369人	(目標 5,000人)
内訳)	
高校生以下	251人
18～40歳	345人
41～60歳	372人
61歳以上	401人



出品作品

盆栽・・・期間中およそ100点(盆栽喜楽園、松芳園、福樹園、萬園)／盆器／水石／安行原の蛇造り／盆栽鉢美術作品・・・青木邦真、中根航輔、中村拓哉、高田純嗣、岡林里依

■目的、ねらい、効果・課題等

目的

江戸時代から続く、川口の緑化産業の一つである盆栽の魅力と、川口の盆栽の歴史を紹介する。東洋の芸術としての盆栽を再評価し、現代に生きる私たちにとっての魅力的な展示を目指す。

ねらい

- ①安行の土地に脈々と息づく、盆栽師の経験や知恵による美しい「盆栽」と「匠の技」を紹介する。
- ②アートとしての盆栽にスポットを当て、次の世代へと継承すべき地域の文化・産業・歴史への認知を拡げる機会とする。
- ③人と自然のあり方を考えながら未来の文化的な都市生活を想像する場を提供する。

効果など

- ・川口は、日本最大の盆栽園の集積地であるにもかかわらず、地元川口でその認識が一部に限定されているという現状もあることから、盆栽の魅力、盆栽の地・川口としての価値を今一度見直す機会となった。また、川口の盆栽、安行の歴史について、これまで緑化関連機関以外ではほとんど触れてこられなかったことを改めて紹介し、産業と芸術が結びついているという川口らしさを、文化的側面、産業的側面、歴史的側面でアピールする初めての展覧会になった。
- ・11月4日にはパネルディスカッション(川口市長 奥ノ木信夫、盆栽喜楽園 飯村靖史、さいたま市大宮盆栽美術館学芸員 田口文哉)を開催した。その中で、盆栽は、自然と人の手の合作であるということ、時間軸があるということが西洋の芸術との違いであり、東洋の誇れる芸術であるということを、近代化の中でいまや当たり前のように美術＝西洋美術を思い浮かべる私たちの価値観に、一石を投じることができた。
- ・本展は、日本ではおそらく2回目である盆栽と現代美術とのコラボレーションの展示となり、盆栽界においても先駆的な取り組みであった。
- ・目標の観客数に届かず、広報の方法については課題があった。我々の仕事は「観られて初めて完結する」ということを念頭に、今後の展覧会運営に活かしていきたい。



■概要

事業名

アートな年賀状展 2024

会期

1月7日(日) ～ 1月14日(日) (7日間)

開館時間

10:00 ～ 18:00

観覧料

無料

来館者数

1,197人	(目標	1,700人)
内訳)	高校生以下	383人
	18～40歳	345人
	41～60歳	327人
	61歳以上	142人



出品作品

公募年賀状作品 413通の応募 (参考:前年度596通、令和3年度864通)

受付期間:12月1日～28日必着

■目的、ねらい、効果・課題等

目的

年賀状をテーマに、子どもから大人まで誰もが気軽に出品者になれる市民参加型の展覧会を開催する

ねらい

- ①応募者すべての年賀状を展示することで、作品の優劣なく参加でき見て楽しめる展覧会をめざす。
- ②未就学児を含む幅広い年齢層に、暮らしの中に息づく日本の風習と手づくりならではの味わいを伝える。
- ③準備期間、人員等、効率的な運営方法を目指す

効果など

- ・前年度と比較し、応募数は596通から413通、観覧者数も1,550人から1,249人と前年度実績を下回った。出品・観覧者数の減少は、出品する参加団体の高齢化や、メール・SNSの普及による年賀状離れ、又、またコロナ禍を経て意欲の減退が続いている、等の要因が考えられる。さらに、「干支の辰が描くのに難しかった」という声もあったことから、出品を控えた人もいたことも推測できる。公募の他に、市内の企業・団体・学校、福祉施設と連携していくことも検討したい。
- ・今年で17回目となる展覧会で、長年、市民が楽しみにしていることが感じられた。NHKのど自慢や、きょうの料理などのように、市民に長く愛される展覧会として今後も大切に育てていきたいと感じた。
- ・ハガキをパネルに貼り付ける形をとり、年末年始休みにかかっていた展示作業の負担を減らすことができた。



■概要

事業名

アトリアで、春

会期

3月9日(土) ～ 3月24日(日) (14日間)

開館時間

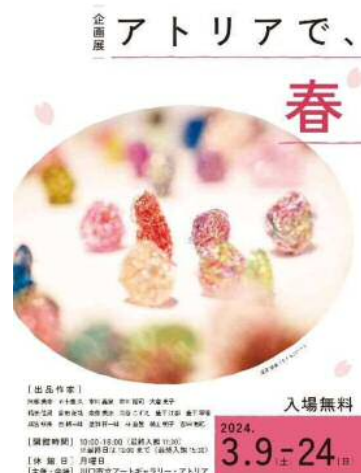
10:00 ～ 18:00

観覧料

無料

来館者数

2,256人	(目標	2,000人)
内訳)	高校生以下	523人
	18～40歳	747人
	41～60歳	721人
	61歳以上	265人



出品作品

阿部 美幸(絵画)、五十嵐 久(織)、市川 嘉泉(書)、市川 裕司(インスタレーション)、大倉 史子(絵画)
橋田 佳男(陶芸)、倉田 拓哉(ステンドグラス)、齋藤 美洲(根付)、高谷 こずえ(絵画)、豊平 江都(漆芸)
豊平 翠香(漆芸)、成宮 咲来(立体造形)、西 耕三郎(染め)、塗師 祥一郎(絵画)、林 直登(ステンドグラス)
横山 明子(絵画)、吉田 有紀(インスタレーション)

■目的、ねらい、効果・課題等

目的

「春」をテーマにした川口と地域ゆかりの作家による作品を展示し、アートを通して心地よい季節を感じてもらう。

ねらい

- ①川口市の所蔵作品と、地域ゆかりの作家を、幅広いジャンルの作品で紹介し、一つのテーマから様々な表現とその奥深さを知ってもらう。川口ならではのアートを感じてもらう。
- ②特に伝統工芸の分野は、全国的にその担い手が減る中で、川口市内に貴重な高い技術を持つ伝統工芸師がいることを多くの人に知ってもらう。
- ③社会福祉法人みぬま福祉会 工房集の作家たちを紹介し、つくること、生きること、アートの繋がりを考えてもらうきっかけ

効果など

- ・市が所蔵するコレクションの紹介と、地域ゆかりのアーティストの普及ができた。来館者数が想定した数より多かった。
- ・旧田中家住宅との合同展とし、アトリアと2施設を運営している強みを活かすことができた。
- ・関連イベントとして3/10(日)に「初午太鼓演奏」(演奏:栄二打楽団)を開催し、市川裕司の作品と太鼓演奏のコラボレーションとなった。
- ・来館者アンケートより、「春を感じられる展覧会であった」「工房集の作品を見て良かった。障害者の方の作品といわれなければわからなかった。他と同一に展示していることに魅力を感じた。」とコメントがあり、展覧会の意図が伝わっていた。
- ・春の時期に開催したことで、アトリア周辺に3本開花している「安行桜」と合わせた景観との融合もあり、季節が感じられる展覧会であった。
- ・スタジオの市川裕司の作品や、ホワイエの吉田有紀の作品、林直登によるステンドグラスなどウッドデッキ側を通行する人たちからも作品が見えていたため、来館の誘因となった。また新しい試みとして夜間、照明を用い市川裕司の作品を照らし、スタジオ側のスクロールカーテンを開けていたことで、夜間にも人だかりができ閉館後も作品鑑賞ができた。



アートギャラリー 共催展

事業名

第18回川口市美術家協会選抜展

会期

6月21日(水) ～ 7月2日(日) (11日間)

主催

川口市美術家協会

出品

101点 / 川口市美術家協会

来館者数

1,121人 (前年度 805人)

内訳	高校生以下	127人	41～60歳	279人
	18～40歳	187人	61歳以上	528人



事業名

川口市小・中・高校硬筆展覧会

会期

7月5日(水) ～ 7月9日(日) (5日間)

主催

川口市教育研究会 書写研究部

出品

1,256点 / 市内小・中・高校生

来館者数

6,576人 (前年度 なし)

内訳	高校生以下	2,484人	41～60歳	1,861人
	18～40歳	1,523人	61歳以上	708人



事業名

川口市水道ポスターコンクール入賞作品展

会期

9月6日(水) ～ 9月10日(日) (5日間)

主催

川口市上下水道局

出品

61点 / 市内小学4年生

来館者数

242人 (前年度 270人)

内訳	高校生以下	97人	41～60歳	34人
	18～40歳	90人	61歳以上	21人



事業名

第56回川口市特別支援学級合同作品展

会期

12月6日(水) ～ 12月10日(日) (5日間)

主催

川口市教育委員会

出品

1,215点 / 市内小学校36校・中学校17校

来館者数

2,015人 (前年度 1,841人)

内訳	高校生以下	876人	41～60歳	471人
	18～40歳	507人	61歳以上	161人



アートギャラリー 共催展

事業名

川口の美術家たちのアートな毎日

会期

1月17日(水) ～ 1月21日(日) (5日間)

主催

川口市美術家協会

出品

55点 / 川口市美術家協会

来館者数

528人 (前年度 382人)

内訳	高校生以下	40人	41～60歳	122人
	18～40歳	95人	61歳以上	271人



事業名

中学生のART CLUB作品展

会期

1月27日(土) ～ 2月4日(日) (8日間)

主催

川口市教育委員会

出品

374点 / 市内中学校美術系文化部18校

来館者数

1,148人 (前年度 841人)

内訳	高校生以下	432人	41～60歳	218人
	18～40歳	363人	61歳以上	135人



事業名

川口市小・中・高校生書きぞめ展覧会

会期

2月8日(木) ～ 2月12日(月) (5日間)

主催

川口市教育研究会 書写研究部

出品

1,139点 / 市内小・中・高校生

来館者数

5,126人 (前年度 4,815人)

内訳	高校生以下	1,871人	41～60歳	1,163人
	18～40歳	1,365人	61歳以上	727人



事業名

川口の図工美術まなび展

会期

2月17日(土) ～ 2月25日(日) (8日間)

主催

川口市教育委員会

出品

89点 / 市内小・中・高校生

来館者数

887人 (前年度 1,644人)

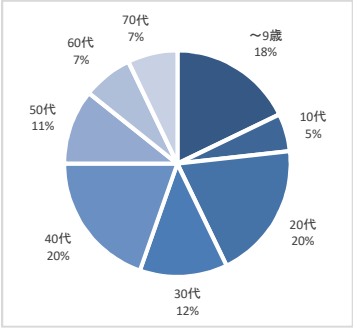
内訳	高校生以下	331人	41～60歳	167人
	18～40歳	292人	61歳以上	97人



アートのツール・マテリアル展	
実施日	令和5年7月29日(土) ～ 8月16日(水)
来場者	695人
アンケート回収数	56人
回収率	8%

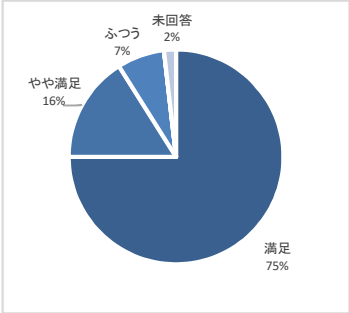
1.年齢比

～9歳	10
10代	3
20代	11
30代	7
40代	11
50代	6
60代	4
70代	4



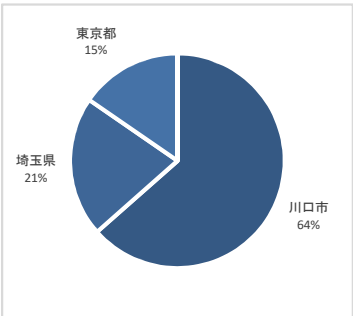
5.展覧会の内容

満足	42
やや満足	9
ふつう	4
やや不満	0
未回答	1



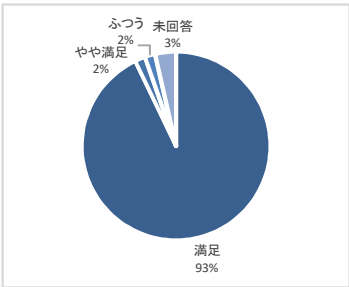
2.住まい

川口市	33
埼玉県	11
東京都	8
その他	0



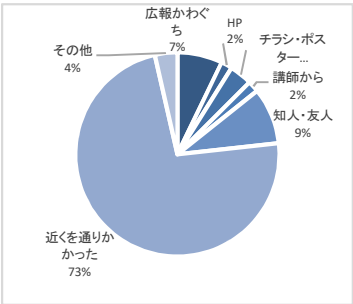
6.施設面(館内美観・清掃状況)

満足	52
やや満足	1
ふつう	1
未回答	2



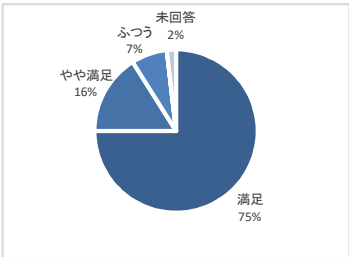
3.来場きっかけ

広報かわぐち	4
HP	1
チラシ・ポスター	2
講師から	1
知人・友人	5
近くを通りかかった	41
その他	2



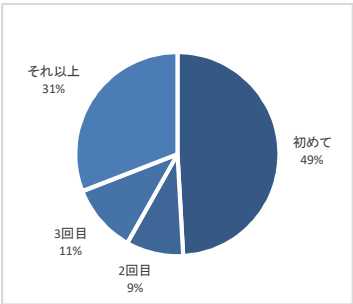
6.スタッフの対応

満足	42
やや満足	9
ふつう	4
やや不満	0
未回答	1



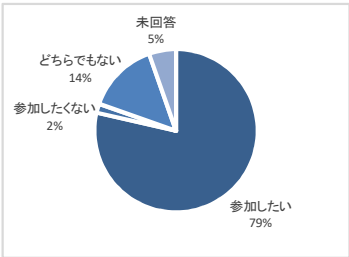
6.イベント参加回数

初めて	27
2回目	5
3回目	6
それ以上	17



7.今後このような展覧会に参加したいか

参加したい	44
参加したくない	1
どちらでもない	8
未回答	3



コメント

展覧会内容＜肯定的＞

- ・ 色々な作品にふれる事が出来たので。
- ・ 海の絵が吸い込まれるような感覚になるくらい綺麗でした。
- ・ つかう材料や道具を展示でみられるのは学びが多かった為。
- ・ 見てみたいものがあった。
- ・ 自分の新しい発想が出たから。
- ・ アートのツール等に興味が有り、実際の使い方を見れたため、満足した。
- ・ 道具に興味あり。
- ・ 人それぞれの考えを知ることができた。
- ・ 見ていて楽しかった。
- ・ 画材だけでなく、作品も複数見られたのは良かったです。

施設面(美観)＜肯定的＞

- ・ 居心地がとても良いです。
- ・ とても良い、清潔感。
- ・ 目立って傷み等見られなく、キレイ。
- ・ 全然気にならなかった。外が暑かったから涼めた。
- ・ とてもきれいで居やすかった。
- ・ ごみなどが落ちていなくてとてもきれいだった。

スタッフの対応＜肯定的＞

- ・ 入館しやすい対応を頂きました。
- ・ 落ち着いていて心地良い。
- ・ やさしい。
- ・ 落ち着いている姿勢でいた。
- ・ 普通に接してくれた。
- ・ 分かりやすく教えてくれた。
- ・ 的確にご説明いただいた。

自由記述欄＜肯定的＞

- ・ いつも楽しみにしています。
- ・ 無料でアート作品を見られる機会はありがたかったです。近くを通りかかったついでに寄れて良い休日になりました。ワークショップにも興味を持ちました！！
- ・ 無料で展示が見れる施設があって良いなあと思いました。千葉にも欲しいです。
- ・ 面白くて、興味深かったです。
- ・ とてもわかりやすい展示です！きれいで、心地良いです！
- ・ 1つの絵を描くのに、色んな道具が使われているのを知れて良かった。おもしろい発見でした。
- ・ アートのツール・マテリアル展は、色の濃さや形がたくさんあり、また参加したいと思った。
- ・ アートについての宿題で、アートを学ぶために来てみたけど、色んな作品があって良かった。また機会があったら、寄ろうと思う。
- ・ 夏休み期間にふらっと立ち寄れる美術館があるのは、涼しいし、良いと思いました。どちらも見やすかったです。
- ・ いい施設、いい企画です。
- ・ 子ども向けのワークショップがあれば参加したいです。
- ・ 近くに来た時立ち寄っています。ふとした時に面白い展示をやっていると拝見しています。
- ・ アートのツール・マテリアル展は、色のこさや形がたくさんあり、また参加したいと思った。

自由記述欄＜否定的＞

- ・ 駅前に告知が出てたりすると行きやすい、出ていたらすみません...
- ・ 作品のメイキング動画が見られれば良かった。
- ・ 外観から内観が分かりづらく、すばらしい内容なのに少しもったいない。もっと中に入れる魅力が欲しい。

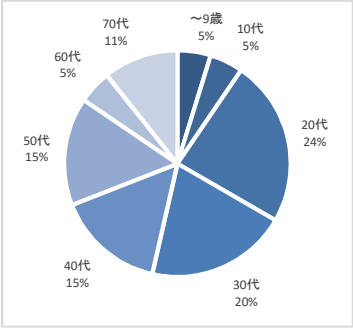
自由記述欄(両方意見、要望)

- ・ 短い期間であれば、作品を展示してみたいです。
- ・ 作品の制作過程が見える展示が見たい。プロの道具を使った実演も見たい。よろしく。
- ・ 油絵作品のタイトルが、一点だけsoundとなっていたのはあえてでしょうか、それとも誤植でしょうか。

人とデザインのはなし「性質の彫刻」展 by BRANCH	
実施日	令和5年8月20日(日) ～ 9月2日(土)
来場者	326人
アンケート回収数	84人
回収率	26%

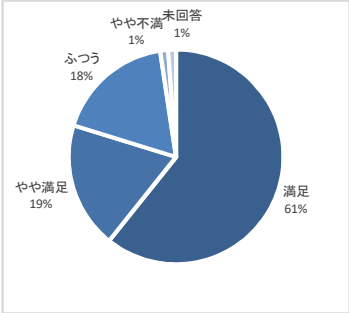
1.年齢比

～9歳	4
10代	4
20代	20
30代	17
40代	13
50代	13
60代	4
70代	9



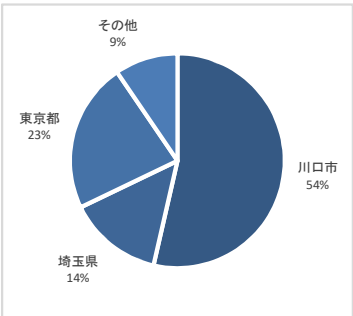
5.展覧会の内容

満足	51
やや満足	16
ふつう	15
やや不満	1
未回答	1



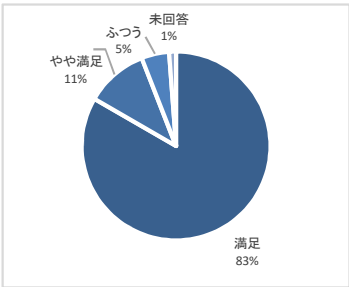
2.住まい

川口市	45
埼玉県	12
東京都	19
その他	8



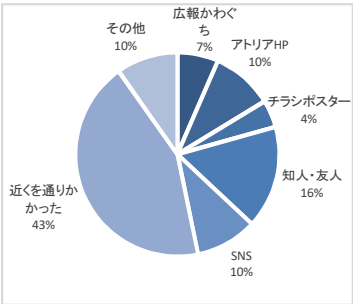
6.施設面(館内美観・清掃状況)

満足	70
やや満足	9
ふつう	4
未回答	1



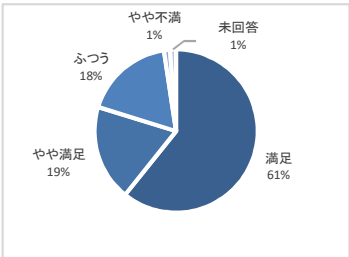
3.来場きっかけ

広報かわぐち	6
アトリアHP	9
チラシポスター	4
知人・友人	15
SNS	9
近くを通りかかった	40
その他	9



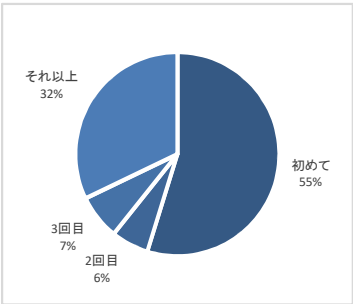
6.スタッフの対応

満足	51
やや満足	16
ふつう	15
やや不満	1
未回答	1



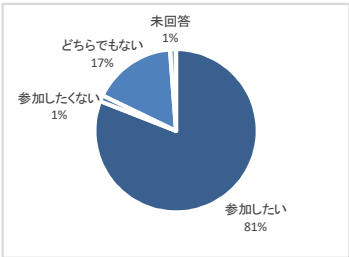
6.イベント参加回数

初めて	46
2回目	5
3回目	6
それ以上	27



7.今後このような展覧会に参加したいか

参加したい	68
参加したくない	1
どちらでもない	14
未回答	1



コメント

展覧会内容＜肯定的＞

- ・視点が新しく日常の物の変わればこうなると感じた。気付きがある展示でした!!
- ・ポスターとはイメージの違う展示でしたが、面白かったです。身近にある道具が置き方次第でアートに見えるのが面白い。
- ・普段見慣れた”ほうき”などの日常的に見たり使ったりしているものが、性質の彫刻として新たな見方になっているのがよかったです。

- ・製品に対しての見方が変わる体験となりました。
- ・身近にあるものを規則的に並べることによってアート作品にしているのがすごいと思いました。

施設面(清掃・美観)＜肯定的＞

- ・いつもきれいですごしやすいです。

職員の対応＜肯定的＞

- ・丁寧な対応いつもありがとうございます。

自由記述欄＜肯定的＞

- ・めっちゃバランスが良くてすごかった！
- ・身近なものがアート作品に変わっていて素敵でした！付箋の展示が子供たちがはまっていて、積木の様に遊んでいました。触れる展示、ありがたかったです！
- ・今回、生活空間にある身近な物(デザインされている)を使って構成、彫刻とした展示は見事でした。展示コンセプトが考え抜かれていて、このような思考、考査の上で成立している展示が、いかに素晴らしいと感じました。ぜひ今後ともこのような展覧会をお続けいただきたいと思います。本日はありがとうございました。

- ・気軽にアートを感じられました。
- ・小さい頃にやっていた様なものもあり、懐かしく思い見学しました。
- ・質の高い展示・ワークショップをこれからも期待しています!!今回の「人とデザインのはなし」の切り口が面白かったです！特に「紙とビー玉の作品」「割り箸の彫刻」には感動しました！見せ方一つで、そのものの持つ存在感や、材料としての役割から大きく離れて、とても神々しいまでの緊張感や一瞬を生み出している!!

- ・現代美術で面白かったです。
- ・見慣れた道具たちを並べる展示というのに面白さを感じました。
- ・本来の目的以外の、“目的”ではない使用用途というのが面白かったです。素敵展示をいつもありがとうございます。
- ・カラーコーンと、バケツの、タワーみたいなものが、おもしろかったです。
- ・今回の展示はこれまでにない新しい趣向で楽しかったです。
- ・日用品をアートにしているのは面白い。
- ・面白い展示があって、とても興味深い。館内も開放的で、とても、いやされる。とても静かな空間なので、作品の中に入り込みやすい。

- ・日常の道具がアートになっていて面白かった。
- ・写真は見た事があるのですが実際見た方が面白かったです。静かな集中した時間（禅）とユーモアが共存していて、好きでした。身近なものたちに命が宿ったように見えて、愛おしくもありました。デザインされた照明たちも他の日用品に溶け込んでいるのが不思議でした。頭の中に余白ができました。何故だろう。

- ・とても素晴らしい展示、仕事でした。
- ・初めて来ましたが、とてもすてきな展示で良かったです。ワークショップや他の講座も大変魅力的で、予定が合えば参加したかったです。残念。これからは色々チェックしたいと思いました。
- ・硬派ですが親しみやすい展示で、街の雰囲気とも合ってとても良かったです。
- ・全体的にモダンでおしゃれ、また来館したいと思う。
- ・このプロダクトはどういう目的でどうゆうことに使うものなのか、知識をまだ持っていなかった小さい頃感覚に戻ることで、面白い展示でした。

- ・広く一般的に使われている工業製品が、性質を抽出されることで美しく整えられ、私たちが生活する現代の民芸のようにも思いました。モノも人 同等、思い込みや先入観を取っ払って価値を見出していくこと、それが生きることという「性質の彫刻」の背景にある思想（？）が、今とこれからを生きる私達にとっても大切なことと、心に響きました。

- ・`人とデザインのはなし`という、タイトルに合う展示だったと思います。高校生などの若い人を対象としていた点も、アートを通じた学びの場としてよかったのではないかと思います。

- ・性質の彫刻は普段身近にある製品に対しての見方が変わり、さらに長崎先生のご講義を聞いて、自然の法則などにも興味がわきました。若い世代でよく言う「映え」にも繋がるように感じました。

- ・今まで絵画などの古くからある美術作品しか触れることが無かったため、とても新鮮な体験になりました。新しい美術の可能性というものを目の当たりにした気がします。

- ・普段何気なく見て、使っている物も、置き方や使い方を変えるとこんなにも面白く、新しい見え方をするんだという発見があり、とても楽しかったです。身の回りのありふれた物にも、新しい視点で向き合ってみたいと思いました。

自由記述欄＜否定的＞

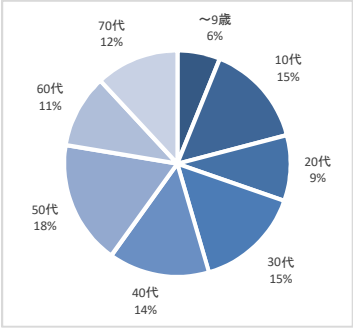
- ・扱っている材料は身の回りで見ているものですが、デザインをしている意図などもう少しわかりやすいといいと思いました。

アトリアで、春	
実施日	令和5年3月 日(土) ～ 3月 日(日)
来場者	2,256人
アンケート回収数	278人
回収率	12%

1.年齢比

～9歳	17
10代	41
20代	26
30代	42
40代	40
50代	49
60代	29
70代	33

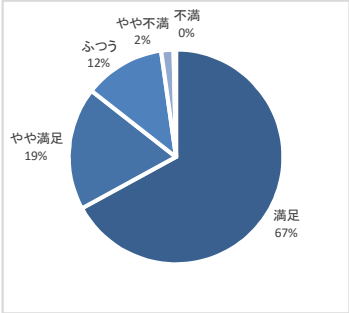
無回答1名



5.展覧会の内容

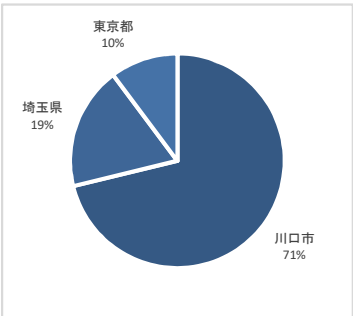
満足	181
やや満足	50
ふつう	33
やや不満	5
不満	1

無回答8名



2.住まい

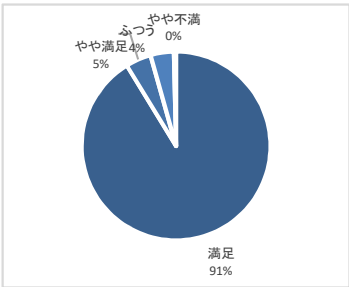
川口市	188
埼玉県	49
東京都	27



6.施設面(館内美観・清掃状況)

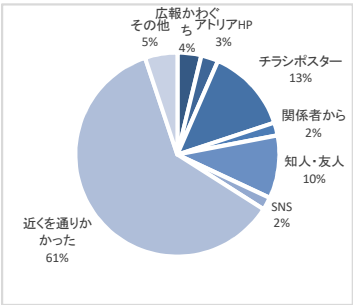
満足	250
やや満足	12
ふつう	11
やや不満	1

無回答4名



3.来場きっかけ

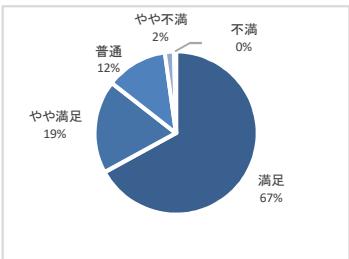
広報かわぐち	11
アトリアHP	8
チラシポスター	39
関係者から	6
知人・友人	29
SNS	6
近くを通りかかった	177
その他	15



7.スタッフの対応

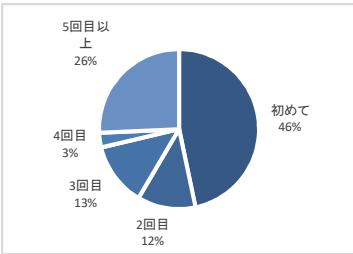
満足	181
やや満足	50
普通	33
やや不満	5
不満	1

無回答8名



4.来場回数

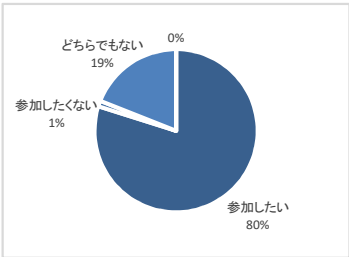
初めて	127
2回目	32
3回目	35
4回目	8
5回目以上	70



8.今後このような展覧会に参加したいか

参加したい	214
参加したくない	3
どちらでもない	51

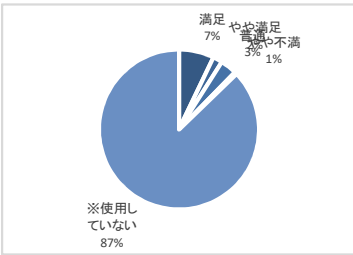
無回答10名



バスの使い心地

満足	15
やや満足	4
普通	7
やや不満	1
※使用していない	184

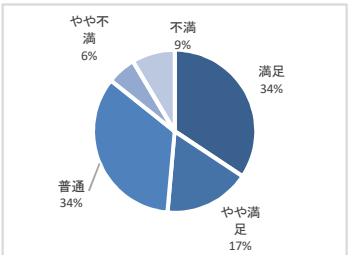
無回答67名



バスの本数

満足	12
やや満足	6
普通	12
やや不満	2
不満	3

無回答243名



コメント

展覧会内容＜肯定的＞

- ・小さな作品から大きなキュレーションまで幅広い作品で楽しかった。
- ・これから咲く桜 作者の桜に抱く思いが表現されているので、自分の視野がぐーと広がりました。
- ・春、桜がテーマですが作品の強さを感じた展示でした。特に障害のある方の作品はタイトルの意味がわかりませんでしたでしたが圧倒されました。（貼り絵の高谷さん）銅線の細さ色使いの繊細さがすごい。（成宮さん）

- ・一日しか来なかったけど企画全体を見ていませんが、作家のかたとお話できると尚良いかと思いました。
- ・春の訪れをととても感じることができたり、楽しい作品ばかりだったから。

展覧会内容＜否定的＞

- ・展示作品が少ない。もう少し作品があると楽しめたかも…

施設面(清掃・美観)＜肯定的＞

- ・全体的にきれいで、掃除が行き届いていた。作品を害さない、美しい景観だった。
- ・解放感・清潔感が良い。かなり見やすいレイアウトになっていると思う。

施設面(清掃・美観)＜否定的＞

- ・狭い。歩行器で来たので前に人が立つと見えなかった。
- ・もっと入りやすい雰囲気があると良いかとおもいます。

職員の対応＜肯定的＞

- ・チョロチョロしている幼い子にも親御さんにきちんと優しく注意していて、こちらが作品にぶつかっちゃう！とヒヤヒヤしなくてよかったです。

- ・作品を見ているときに話しかけてこなかったから、よく作品を見れた。
- ・裏側から見ること（市川裕司作品）を案内していただきました。
- ・親切に作品について教えてくださって嬉しかったです。

職員の対応＜否定的＞

- ・視線を感じる。触ってないのに、触ったかのような視線。
- ・入口の方々の役割が良く分からなかった。

バスの運行＜肯定的＞

- ・頻度も高くとても助かりました。
- ・地元の観光にいい企画です。
- ・とても良い。バスが無ければ2か所は離れていて歩いて回りきれなかっただろう。

バスの運行＜否定的＞

- ・巡回バスがないときの会場間のアクセス案内があるとうれしい。もう少し回数があるといい。

自由記述欄＜肯定的＞

- ・すごい立派でびっくりした。無料で申し訳ないです。沢山の人が見ると良い。
- ・視界からパワーをいただきました。市川さんの作品も木目調の館内と相まって圧巻でした。
- ・素敵な美術展でした。展示も工夫されていて、楽しかったです。カフェなどあったら立ち入りやすいと思います。
- ・みぬま福祉会の展示は素晴らしかった。有名作家さんの作品と同じように展示してあるので、障がいを持った方々と言われなければわからなかった。

- ・気軽に入れておもしろいギャラリーだと思う。もう少し展示作品で絵画があるのもっとよい（好きなので）
- ・また来たくなる展示でした。スタッフの方も優しく色々教えてくださってありがとうございました。
- ・身近でいろいろな方がつくった作品を観られるところがあってよかったです。
- ・とても色の使い方がきれいで素敵な作品がたくさんあってよかったです。春を感じる作品で見えていて温かい気持ちになりました。
- ・ふらっと立ち寄るのにちょうど良い大きさの会場でした。また機会があれば来たいと思います。
- ・今まで通ることはありましたが、春に関する展示に興味を持ち立ち寄りました。すべてが好きでしたが、銅線を使った作品が面白いなと思いました

- ・展覧会内容も美術館のシチュエーションもとても良いです。アートを身近に感じられる場所は大切ですね。
- ・立地的にもっと多くの来場者が見込まれると思う。（企画次第？）気軽に入れると知っていただけると良いなと思います。外からみれば十分と思う方もいるような気がします。

- ・また素敵な企画展を開催していただけるととても嬉しいです。今日は偶然でしたがこれから意識して前を通りたいと思います。建物とデッキはいつも横目にみて素敵だなと思っていました。本日はありがとうございました。春を感じるすてきな企画展でした
- ・色々なきれいでワクワクする作品ばかりで心が落ち着くようなところでした!!

自由記述欄＜否定的＞

- ・もっと集客に工夫すべし！市施設をもっと活用すべし！
- ・展示の内容がよくわからずに通り過ぎてしまうので、ポスターなどわかりやすい告知が欲しい。
- ・高齢者のための椅子があると良い。段差で見えるように誘導してくれたら。前に人が立つと、障害者は入りづらい／参加しづらいです。

- ・こどもの入場は制限するか、仕切りを立てて入らない・触らないようにした方が良いのではないのでしょうか。